

学校教育目標	○よく考える子 ○心豊かな子 ○たくましい子	ビジョン	【目指す学校像】	○特別支援教育を全校で進める学校 ○子どもも教職員も当たり前のことを当たり前出来る学校 ○子ども、保護者・地域、教職員が中神小でよかったと思える学校
			【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、主体的に学ぶ子ども ○互いを尊重し思いやりのある行動ができる子ども ○心身ともに健康でたくましい子ども
			【目指す教師像】	○人権感覚を磨き子どもの自尊感情を高める教師 ○常に向上心をもち指導力向上に努める教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策		
確かな学力	基礎・基本を大切に し、分かる授業の実現 に努め、確かな学力の 定着を図る。	自ら学ぶ基本的な学 習習慣や学習規律の 定着を図る。	朝学習や学習への取 組み方など学び方を学 び指導を行う。	4 全学級が具体的な取組を行っている		4 話をしっかり聞き、自らすすんで学習に取り組む児童が90%以上である。							
				3 具体的な取組を行っている学級が80%以上である。		3 話をしっかり聞き、自らすすんで学習に取り組む児童が80%以上である。							
				2 具体的な取組を行っている学級が70%以上である。		2 話をしっかり聞き、自らすすんで学習に取り組む児童が70%以上							
		1 具体的な取組を行っている学級が70%未満である。		1 話をしっかり聞き、自らすすんで学習に取り組む児童が70%未満である。									
		読む、書く、伝える、計 算する、考察する力の 育成及び定着を図る。	東京ベーシックドリルの 活用で、基礎・基本の 定着80%を目標に取り 組む。	4 全学級テスト実施率が100%である。		4 テストの平均点が80点以上である。							
				3 全学級テスト実施率が80%である。		3 テストの平均点が70点以上である。							
	2 全学級テスト実施率が70%である。				2 テストの平均点が60点以上である。								
	1 全学級テスト実施率が70%未満である。		1 テストの平均点が60点未満である。										
	調べ学習やまとめたこ とを発表する場を設定 する。	読む、書く、伝える、計 算する、考察する力の 育成及び定着を図る。	4 全学級が計画を実施する。		4 児童全員が発表する場を学期に2回以上もつ。								
			3 80%以上の学級が実施する。		3 児童全員が発表する場を学期に1回もつ。								
			2 70%以上の学級が実施する。		2 児童全員が発表する場を年に2回以上をもつ。								
			1 70%未満の学級が実施する。		1 児童全員が発表する場を年に1回もつ。								
豊かな心			互いに認め合い、支え 合う豊かな心を育成す る。	すすんであいさつをす る子を育成する。	あいさつが自主的に出 来るような取組を行う。	4 全学級が実施する。		4 しっかりあいさつできる児童が90%以上である。					
						3 80%以上の学級が実施する。		3 しっかりあいさつできる児童が80%以上である。					
	2 70%以上の学級が実施する。					2 しっかりあいさつできる児童が70%以上である。							
	1 70%未満の学級が実施する。			1 しっかりあいさつできる児童が70%未満である。									
	異学年交流の充実を 図る。	児童の自主性と異学 年交流のねらいが達成 できるよう指導を行う。		4 全教員が指導する。		4 取組に楽しく参加できた児童が90%以上である。							
				3 80%以上の教員が指導する。		3 取組に楽しく参加できた児童が80%以上である。							
			2 70%以上の教員が指導する。		2 取組に楽しく参加できた児童が70%以上である。								
	1 70%未満の学級が指導する。		1 取組に楽しく参加出来た児童が70%未満である。										
	言語環境を整え、児童 の居場所となる学級づ くりを推進する。	道徳・学級活動を中心 に各教科等において、より よい人間関係を築くための 活動を実施する。	4 全学級が実施する。		4 学校が楽しいと思っている児童が90%以上である。								
			3 80%以上の学級が実施する。		3 学校が楽しいと思っている児童が80%以上である。								
			2 70%以上の学級が実施する。		2 学校が楽しいと思っている児童が70%以上である。								
			1 70%未満の学級が実施する。		1 学校が楽しいと思っている児童が70%未満である。								
健やかな体			生活習慣を見直し、丈 夫な身体とたくましい 心を育成する。	生活習慣を見直すと共に、 基礎体力の向上を 図り、食育・健康教育 を推進する。	体力向上及び運動能力向上 に向け、サーキットレーニ ングなどの取組にすすんで取 り組めるよう指導する。	4 全教員が指導する。		4 自らすすんで取り組む児童が90%以上である。					
						3 80%以上の教員が指導する。		3 自らすすんで取り組む児童が80%以上である。					
	2 70%以上の教員が指導する。					2 自らすすんで取り組む児童が70%以上である。							
	1 70%未満の学級が指導する。			1 自らすすんで取り組む児童が70%未満である。									
	食に関する指導を計画的 に行い、毎月の食育 の日の前後に残さず食 べることを指導する。	オリンピック・パラリン ピック教育を通して運 動・スポーツへの興味・ 関心を高める。		4 全教員が指導する。		4 残菜率の平均が5%以下である。							
				3 80%以上の教員が指導する。		3 残菜率の平均が8%以下である。							
			2 70%以上の教員が指導する。		2 残菜率の平均が10%以下である。								
	1 70%未満の学級が指導する。		1 残菜率の平均が10%以上である。										
	オリンピック・パラリン ピック教育を通して運 動・スポーツへの興味・ 関心を高める。	食に関する指導を計画的 に行い、毎月の食育 の日の前後に残さず食 べることを指導する。	4 全学級が実施する。		4 オリンピック・パラリンピックやスポーツに興味・関心をもつ児童が90%以上である。								
			3 80%以上の学級が実施する。		3 オリンピック・パラリンピックやスポーツに興味・関心をもつ児童が80%以上である。								
			2 70%以上の学級が実施する。		2 オリンピック・パラリンピックやスポーツに興味・関心をもつ児童が70%以上である。								
			1 70%未満の学級が実施する。		1 オリンピック・パラリンピックやスポーツに興味・関心をもつ児童が70%未満である。								
輝く未来			保護者・地域との連携 を深める。	地域を素材とした学習や 伝統文化の体験を通し て、郷土昭島に対する愛 着や誇りを育てる。	地域人材を活用したり 伝統文化の体験を取り 入れる。	4 全学年が地域人材や伝統文化の体験を行う。		4 楽しく活動できた児童が90%以上である。					
						3 5つの学年が地域人材や伝統文化の体験を行う。		3 楽しく活動できた児童が80%以上である。					
	2 4つの学年が地域人材や伝統文化の体験を行う。					2 楽しく活動できた児童が70%以上である。							
	1 3つの学年が地域人材や伝統文化の体験を行う。			1 楽しく活動でき児童が70%未満である。									
	家庭学習の習慣化を 図る。	家庭学習の手引きを配 布したり、e-ライブラ リーを説明したりして家 庭学習の定着を図る。		4 全学級で活用について指導する。		4 90%以上の児童が家庭で決まった時間勉強している。							
				3 80%以上の学級で活用について指導する。		3 80%以上の児童が家庭で決まった時間勉強している。							
			2 70%以上の学級で活用について指導する。		2 70%以上の児童が家庭で決まった時間勉強している。								
	1 70%未満の学級で活用について指導する。		1 70%未満の児童が家庭で決まった時間勉強している。										